



2015年2月11日

今回の博物館だよりは、1月4日(日)～2月8日(日)まで開催しておりました新春特別企画展「岩合光昭写真展『ねこ』」の観覧者実績についてと、15日(日)から開催する企画展「くらしのうつりかわり展 戦時下の復興とくらし」の内容についてお知らせいたします。

岩合光昭写真展「ねこ」観覧者実績

2月8日(日)新春特別企画展「岩合光昭写真展『ねこ』」が終了いたしました。展覧会開催中(1月4日(日)～2月8日(日))会場はねこ好きの方々が大集合し、皆さんイワゴワールドを堪能されたことと思われます。

連日多くの皆様に来館して頂き、観覧者総数は3万3千21人となりました。次回の展覧会にも是非、足をお運び下さい。

企画展「くらしのうつりかわり展 戦時下のくらしと復興」

当館で毎年開催している「くらしのうつりかわり展」。戦後70年目の開催となる今回は、「戦時下のくらしと復興」をテーマに取り上げます。

本展では、昭和初期から40年代の生活道具を中心に、当時のくらしをふりかえります。人々の生活が戦争でどのように変わっていったのか、戦後の困窮から日本がどのようにして復興していったのかを、道具をとおして感じていただければ幸いです。

会期：2月15日(日)～3月22日(日)まで

観覧料：大人200円、大高生150円、中学生以下無料

詳しくは

→<http://www.akashibunpaku.com/exhibition/?id=102#lackLine>



詳しい展覧会情報は
当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com>
次回の「博物館だより」をお楽しみに。

